

報道関係者 各位

2014年12月18日
株式会社ミロク情報サービス
(証券コード:9928)

ミロク情報サービスが 予算編成システム『BizForecast』を販売開始

～ 予算編成業務から予算執行管理まで、業務効率化と経営判断の迅速化を支援 ～

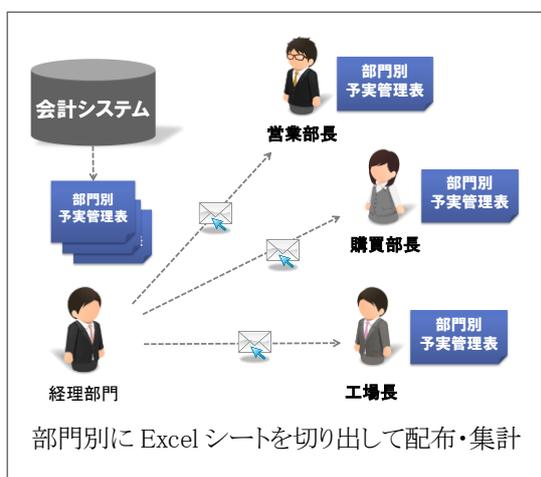
株式会社ミロク情報サービス(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:是枝周樹 以下、MJS)は、グループ会社であるプライマル株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:近藤誠、以下、プライマル)が開発した新製品、予算編成システム『BizForecast』を12月18日(木)から販売開始します。

『BizForecast』は、年商10億円以上の企業をメインターゲットとしており、“Excel”の操作性を生かし、柔軟性の高さを使い勝手の良さを兼ね備えた予算編成システムです。また、MJSのERPシステム『Galileopt NX-I』および『MJSLINK NX-I』とデータ連携することにより、予算編成から予算実績管理や予算執行管理まで、予算に関する一連の業務を効率化するとともに、スピーディな経営の意思決定を支援します。

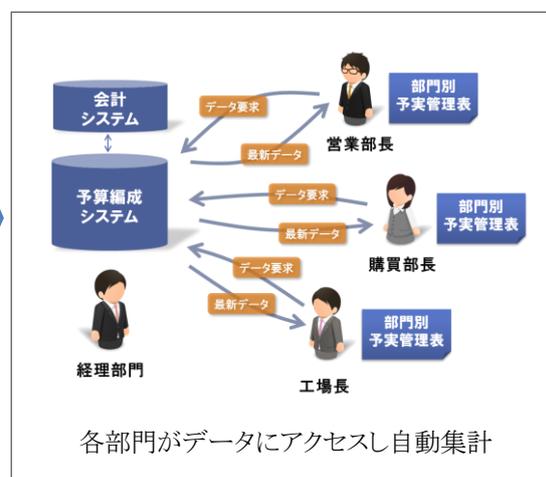
企業における予算編成業務は、会社の将来計画を策定する重要な業務です。一方、経営環境や企業の経営方針などによって、予算編成の仕組みや管理すべき数値は毎年変化するため、予算編成業務は複雑、煩雑になりがちです。しかし、従来のWeb型をはじめとする予算編成システムでは、業務の変化に柔軟に対応できないケースが多々あり、実際は多くの企業が「Excel」を活用して予算編成の業務を行っています。

今回発売する予算編成システム『BizForecast』は、「Excel」の操作性や機能を最大限に生かしつつ、「Excel」では対応できなかったデータベースの一元化や業務の進捗・履歴管理を実現しています。さらに、毎年の予算編成手法や経営指標の変更などにも柔軟に対応し、ユーザー側で容易に変更・設定できるので、ベンダー側への設定変更依頼に伴う追加コストも不要であり、コストパフォーマンスが高まります。

【従来の「Excel」による予算編成業務のイメージ】



【本システムによる予算編成業務のイメージ】



■ 予算編成システム『BizForecast』の特長

(製品情報: <http://www.mjs.co.jp/company/software/alliance/tabid/892/index.php>)

1. 「Excel」の機能を最大限に活用し、予算編成業務を効率化

入力画面は、「Excel」と近似した操作性であるため、スムーズに導入、利用することができます。一方、「Excel」管理から脱却することで複数ファイル管理が排除されるため、各部署・営業所で入力したデータを即時に集計することが可能となります。これにより、作業進捗を把握することはもちろんのこと、承認プロセスを組み込むことでボトムアップ予算の効率的な集計、またトップダウン予算とのかい離調整の効率化を実現します。

2. 経営の迅速な意思決定を支援

データの一元管理が可能となるため、過年度データの保持や修正予算への対応が容易になります。また、P/L 予算管理だけでなく、B/S や C/F 予算までの展開や多彩なシミュレーション(「実績+予算」、「実績+見込」など)が可能のため、経営の迅速な意思決定を支援します。

3. 高いコストパフォーマンスで、さまざまな変化に柔軟に対応

予算編成の管理者によって予算申請画面のテンプレートを作成することが可能です。これにより、低コストでのシステム導入と運用を実現するだけでなく、毎年変化する経営指標の変更に合わせて情報収集シートのフォームを変更するといったことにも容易に対応します。

■ 価格

『BizForecast』(1~20 ユーザー) 100 万円(税別)~

※別途、システム導入支援料、データベース料、保守サービス料が必要です。

■ 販売目標

初年度 30 件

※「Excel」は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

■ 株式会社ミロク情報サービス(MJS)について (<http://www.mjs.co.jp/>)

全国の会計事務所と中堅・中小企業に対し、経営システムおよび経営ノウハウならびに経営情報サービスを提供しています。現在、約8,400の会計事務所ユーザーを有し、財務会計・税務を中心とした各種システムおよび経営・会計・税務等に関する多彩な情報サービスを提供しています。また、中堅・中小企業に対して、財務を中心としたERPシステムおよび各種ソリューションサービスを提供し、企業の経営改善、業務改善を支援しています。現在、約17,000社の中堅・中小企業ユーザーを有しています。

■ プライマル株式会社について (<http://www.primal-inc.com/>)

プライマルは、SI事業とコンサルティング事業、ソフトウェアプロダクト事業の3つの事業を展開しています。ITスキルと会計業務、購買・生産・販売などの基幹業務の専門知識を兼ね備えた公認会計士、経理実務および実務担当者のニーズに精通した経験豊富なコンサルタント及び、豊富な業務知識と高度なスキルを併せ持った技術者が一体となったサービスを提供しています。自社開発のパッケージソフト「Conglue(コングルー)」は、データ収集~連結処理~レポート・開示までが一連の連結決算業務と考え、これらをシームレスに統合したIFRS時代に最適な連結会計システムです。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社ミロク情報サービス
社長室 広報・IR 担当 川口・山田
Tel:03-5361-6309 Fax:03-5360-3430
E-mail:press@mjs.co.jp